



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成24年11月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.119

全国和牛能力共進会



第3区に出品した林秋廣さんと「あいこ2号」



関係者一丸となって審査に向かう



本番に向けての調教にも余念がない



みやざき



やったぞ! 連続日本一!



関係者で記念撮影



第6区に出品した木下富久さん(真ん中)

10月25日から29日にかけて、長崎県佐世保市のハウステンボスにおいて、**第10回全国和牛能力共進会**が開催されました。全国38道府県から480頭の出品があり、和牛の改良の成果を競いました。

本県も全9区分に出品し、その内**5区分**で**優等賞首席**を獲得、**種牛の部**で**内閣総理大臣賞**に輝きました。また、**団体賞**においても、宮崎県は42点を獲得し2位の鹿児島県(25点)に大差をつけて**連続日本一**を達成することが出来ました。

西臼杵地域からも、河内の**林秋廣さん(第3区:あいこ2号)**と岩戸の**木下富久さん(第6区:第3さかえ号、第5さかえ号、第2さかえ号)**の出品がありました。それぞれの区分で優等賞2席となり宮崎県勢の2連覇達成に大きく貢献しました。

宮崎県は2年前の口蹄疫のハンディを乗り越え「**感謝 復興 前進**」のスローガンを見事達成しました。5年に1回の和牛のオリンピックといわれる日本最大の和牛の祭典において、「**宮崎牛**」そして「**高千穂牛**」の名を全国にアピールすることができました。

出品区	市町村	出品者	出品牛	父	母の父	母の祖父	成績
第1区(若雄)	宮崎市	宮崎県	鞍之国	福之国	上茂福	紋次郎	1等賞
第3区(若雌の2)	高千穂町	林秋廣	あいこ2	福之国	忠富士	安平	優等賞2席
第6区(高等登録群)	高千穂町	木下富久	第3さかえ	福桜	福茂	頼山	優等賞2席
	高千穂町	木下富久	第5さかえ	福之国	福桜	福茂	
	高千穂町	木下富久	第2さかえ	忠富士	福之国	福桜	

1区(若雄)の鞍之国は五ヶ瀬町 渡辺 孝さんの生産牛です。

県道竹田五ヶ瀬線 夕塩・土生間 整備促進総決起大会



五ヶ瀬町 飯干町長あいさつ



県土整備部総括次長あいさつ

10月31日、五ヶ瀬ワイナリー風のホールにて「**主要地方道竹田五ヶ瀬線 夕塩・土生間 整備促進総決起大会**」が開催されました。

この決起大会は、竹田五ヶ瀬線には五ヶ瀬川の渓谷の険しい地形により道幅がせまく急な坂道が続く未整備の区間があるため、これらの区間の道路整備促進を目的としたもので、五ヶ瀬町及び桑野内地区道路整備促進協会の主催により、高千穂町長、緒嶋宮崎県議会議員、県土整備部総括次長を来賓に迎え、盛大に執り行われました。

五ヶ瀬町の飯干町長は、主催者代表あいさつで、「**宮崎の北の玄関口として人の流れを作りだし、流通・観光を促進させたい**」と事業への強い思いを語られました。また、決起大会では、「五ヶ瀬川を渡河する橋梁を中心とした路線の整備を図り、安全で機能的な生活を実現すること」などを決議し、全員でがんばろうコールを行いました。

10月末の冷たい風が吹く中ではありましたが、地元の方々の熱気あふれる熱い大会となりました。



「がんばろう！」

森林基幹道「黒原・煤市線」開通！



くす玉割り

10月30日、高千穂町岩戸と日之影町見立とを結ぶ**森林基幹道「黒原・煤市線」**の開通祝賀会が関係者約70名の参加のもと盛大に開催されました。

黒原・煤市線は、幅員3.6～4.0m、全体延長約2.2kmの林道で、宮崎県が事業主体となり昭和60年度に全体計画調査を実施、翌61年度から本格的に工事に着手し、26年の歳月をかけて整備したものです。

この林道の開通により、**林業の振興**はもちろん、**災害時の迂回路**としての利用や、**岩戸地区と見立地区との交流**が深まり地域活性化につながることを期待されています。

この日は、高千穂町黒原で神事やウッドカット、くす玉割りが行われた後、黒原公民館において祝賀会が開催され、黒原・煤市線の開通をお祝いしました。



みなさんでお祝いしました！

水源の里 見立渓谷紅葉まつり



紅葉が美しく色づいた会場周辺



佐保会長

11月11日、日之影町見立のあけぼの荘周辺で「**水源の里 見立渓谷紅葉まつり**」が開催されました。あいにくの小雨まじりの天気でしたが、町内外から多くの参加者で賑わいました。

佐保会長はじめ地元実行委員会、中山間盛り上げ隊、商工会青年部、役場などのみなさんが手づくりで準備され、特設ステージでは「大吹鉦山金吹唄」の披露や歌謡ショー、特産品の販売、抽選会やもちまきなどの楽しいプログラムが催されました。



「大吹鉦山金吹唄」の披露



もちまきで盛り上がる多くの参加者

また、この日、**森林セラピーツアー**に参加された方の中に記念すべき**15,000人目**となる方がおられたことから、津隈日之影町長より記念品が贈呈されました。

そしてなんとといっても、見頃を迎えた紅葉が会場一帯を彩り、近くには溪流沿いに森林セラピーロードが整備されていますが、巨石がゴロゴロとした美しい溪流と紅葉の色合いのコントラストは、なんともすばらしいものでした！

西臼杵郡障がい者スポーツ大会



参加者みなさんで記念撮影

11月7日、高千穂町武道館で平成24年度西臼杵郡障がい者スポーツ大会が開催されました。

今年で8回目を迎えるこの大会は、西臼杵郡障がい者スポーツ大会実行委員会と各町役場が中心となった手作りの大会です。郡内から101名（高千穂町70名、日之影町20名、五ヶ瀬町11名）の方が参加され、スポーツを通して障がいの区分や世代を超えた交流が行われました。

個人競技から団体競技まで様々な種目が用意され、各団優勝を目指し白熱した大会となりました。

家族や支援者が一緒に競技に参加する場面もあり、楽しく有意義な一日となりました。

宮崎県SAP50周年記念大会



記念式典の様子

11月7日、宮崎市のニューウェルシティ宮崎で宮崎県SAP50周年記念式典が開催されました。

SAPは、昭和37年に発足し、青年農業者の自主学修活動等を通し、本県農業を担う経営体の育成に大きく寄与してきました。

式典では、50年の歩みを振り返るとともに、「SAPが変わる、そして宮崎の農業を変える」の大会スローガンのもと、今後も学修、実践活動を通し会員の資質向上や地域農業の発展に努めることへの決意を新たにしました。また、SAP活動を支えてこ

られた農業青年育成功労者の表彰も行われました。

式典終了後には、鹿児島県鹿屋市柳谷（通称：やねだん）集落公民館長の豊重哲郎氏による記念講演が行われました。

また、11月23日には、宮崎市のシーガイア松泉宮グリーンガーデンで記念イベントが開催され、当日は雨にもかかわらず、メインイベントの「ファーマーズ・キッチン（料理対決）」は多くの親子連れなどで賑わいました。

西臼杵地区SAPは、衣に米粉、味付けに塩麴を使用した「鶏のからあげ」を出品しました。予想をはるかに上回る人気で、長蛇の列ができ、早々に完売してしまいました。会員のみなさんには、忙しいながらも、とても充実した一日になったようでした。



大人気だった西臼杵地区SAPの「鶏のからあげ」

西臼杵地区認定農業者協議会の視察研修



視察研修の様子

西臼杵地区認定農業者協議会（会長：谷川郁彦氏）は、11月13日、会員の地域の担い手としての資質向上のため、40名が参加して、熊本県水俣市の山間部にある「久木野ふるさとセンター愛林館」を視察しました。

この施設の館長 沢畑氏（51歳）は、東京大学農学部系大学院を卒業後、32歳の時に全国公募により館長とられた、アイデアあふれる名物館長です。

沢畑館長は、中山間地域に暮らす人々を上流階級という言葉にかけて『上流（川の上流）社会の人』と呼んでおら

れ、中山間地域には都会（下流社会）では味わえない暮らしぶりがあることや、人口減少が明らかである中、過疎化の進んでいる地域として、人の多かった時代とは違う新たな組織活動の仕組みづくりの必要性など、中山間地域の視点での考え方を学ぶことができました。

また、農家レストランの他、棚田保全活動や修学旅行等の体験受け入れ、活性化イベントなども行っており、年間集客数も多く、西臼杵にはヒントとなる点が数多くありました。

みやざき釜炒り茶「釜王」誕生！



ブランド認定を受けたみなさん

「みやざき釜炒り茶『釜王』」が「みやざきブランド」に認定され、11月22日に開催された「みやざき茶推進大会」で、そのお披露目がなされました。

釜炒り茶は日本の緑茶生産量の1%以下という希少な茶種で、更にその内の約6割が宮崎県で生産されており、特に西臼杵は**全国一の生産量**を誇っています。このように希少価値の高い釜炒り茶ですが、中でも、外観、香気、水色、滋味などの厳しいブランド認証審査に合格したものだけが、今回、「みやざき釜炒り茶『釜王』」として認められ、**金色の勾玉**をモチーフにした**認証シール**が貼られ販売されることとなります。

西臼杵管内からは5事業者、12商品が合格しており、今後「みやざき釜炒り茶『釜王』」として販売され、釜炒り茶の魅力为全国に発信していくことが大いに期待されています。

高千穂地区釜炒り茶振興協議会の販促活動・九州釜炒り茶振興大会



東京での販促活動

10月27日、東京都下北沢の商店街のお祭りで、五ヶ瀬町新緑会のメンバーが、「釜炒り茶」と「烏龍茶」の試飲などの**販売促進活動**を行いました。

来場者からは、釜炒り茶特有の爽やかな香りや国産の烏龍茶の味わいに「いいですね。」「美味しい!」との感想をいただきました。消費者のお茶離れが心配される中、好評をいただいたことで、**西臼杵のお茶の質の高さ**を改めて実感させられました。

また、11月8日、佐賀県嬉野市で九州釜炒り茶振興大会が開催され、九州各県の釜炒り茶生産農家が集結し、全国的に希少価値の高い釜炒り茶を守り、消費者のニーズに応えた製品づくりを行っていくための意見交換や、各県の釜炒り茶の求評会（飲み比べ）が行われました。

今後も消費者のみなさまに喜んで飲んでいただける釜炒り茶づくりのため、活動を盛り上げていくことが確認されました。



振興大会の様子



求評会の様子

鍋シーズンにピッタリ!! 白ねぎの贈呈



ずっしりと重くみずみずしい白ねぎ

11月16日、JA高千穂地区白ねぎ栽培研究会（佐藤 二一 会長）から興相支庁長へ**白ねぎの贈呈**がありました。

西臼杵管内では、現在24名の生産者が7haで白ねぎを栽培しており、主に南九州方面へ出荷されています。また、昨年度の**葉たばこ廃作募集に伴う有望な転換品目**としても重要な役割を果たし、生産者及び作付け面積が増加しました。本年度はこうした状況に対応するため、**上野地区に選果機が整備**されており、西臼杵地区を代表する野菜品目への発展が期待されています。

編集後記

5年に1回の和牛のオリンピック 全国和牛能力共進会での「連続日本一」という結果、宮崎県全体に壊滅的な打撃を与えた口蹄疫を乗り越えてのこの偉業は、私たち宮崎県民に大きな感動と自信を与えてくれました！関係の全ての方に感謝と敬意を表します！（眞）

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

「わけもん語り場」通信



11月21日、第6回わけもん語り場を「棚田食堂」で開催しました。今回は、参加が6名でしたが、おいしい料理をつつきながら、方言の話やSAPのファーマーズマーケットの話などで盛り上がりしました。

語り場では各自がしゃべりたいことを話しています。異業種の人や他の地区の人と話してみたいときには、誰でも参加できますので、どうぞ参加ください。

次回は、**12月19日（水）18:30～「棚田食堂」**です。